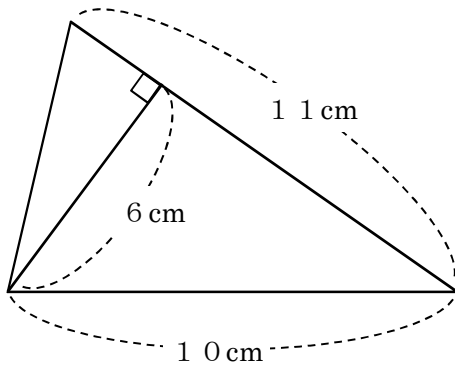


13 四角形と三角形の面積

学 年		組		氏 名	
--------	--	---	--	--------	--

1 次の太い線の図形の面積を求める式と答えを書きましょう。

(1)

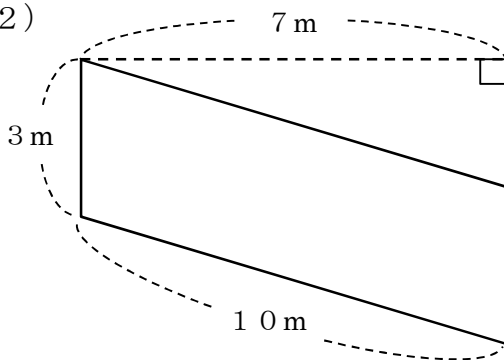


(式) $11 \times 6 \div 2 = 33$

11 cm の辺を底辺として、高さ 6 cm の三角形とみることができます。

(33 cm^2)

(2)

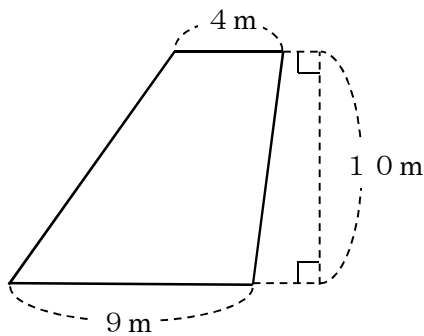


(式) $3 \times 7 = 21$

3 m の辺を底辺として、高さ 7 m の平行四辺形とみることができます。

(21 cm^2)

(3)

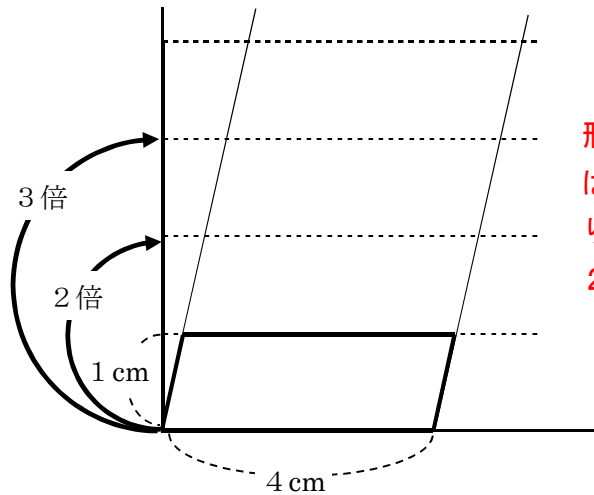


(式) $(4 + 9) \times 10 \div 2 = 65$

上底 4 m, 下底 9 m, 高さ 10 m の台形です。

(65 m^2)

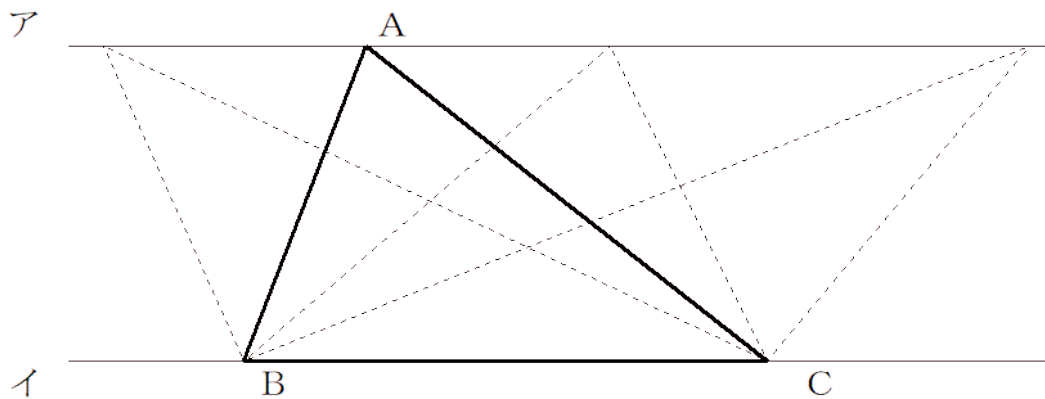
- 2 下の図のような底辺が 4 cm, 高さが 1 cm の平行四辺形があります。底辺を変えずに, 高さを 6 倍にすると面積は何倍になるでしょう。



底辺が 4 cm, 高さが 1 cm の平行四辺形の面積は 4 cm^2 , 高さが 2 cm だと面積は 8 cm^2 , 高さが 3 cm だと 12 cm^2 となります。高さが 2 倍, 3 倍になると面積も 2 倍, 3 倍となります

(6 倍)

- 3 下の図のアとイの直線は平行です。ちょう点 A がアの直線の上のどこにあっても, 三角形 ABC の面積は等しくなります。そのわけを書きましょう。



<わけ>

三角形の面積は, 底辺 \times 高さ $\div 2$ で求めることができる。ちょう点 A が変わっても直線アとイは平行なので高さは変わらない。
底辺はそのままなので, 底辺の長さは変わらない。だから, 三角形 ABC の面積はいつも等しくなる。